

【患者】54 歳女性

【主訴】めまい (dizziness)、転倒

【現病歴】来院約 2 ヶ月前、仕事に出かけるために歩いていた際に突然のめまいと左に倒れそうな感覚があり、それには発汗と動悸が伴っていた。座位で症状は改善したが、倒れそうな感覚は持続していたため救急車を要請して他院を受診した。診察上、起立性の心拍・血圧の変化が認められた。神経学的診察に異常は認めなかった。輸液が行なわれ、常用薬のフロセミドとプロパフェノン (Ic 群抗不整脈薬) は中止、メトプロロールは減量され、帰宅した。

続く 6 週間でめまい発作の頻度が増し、複数回の転倒エピソードもあった。患者は他院神経内科を 2 度受診した。脳 MRI および頸部エコーが行なわれたがいずれも異常を認めなかった。メクリジン (H<sub>1</sub> blocker)、レボフロキサシン (5 日間) が処方されたが症状改善はみられなかった。

今回来院時にはめまいのエピソードがあったため、友人に連れられて MGH を受診した。患者は持続性のめまいと頭痛を訴えていた。めまい発作は起立時に起こり、座位や臥位では起こらないこと、めまいには転倒しそうな感覚、発汗、下肢緊張の低下と時々動悸を伴っているとのことであった。発作中にも同僚の話し声は聞こえており、転倒しないようにするには何かに掴まっていなくてはならなかった。部屋が回転するような感覚はなく、意識消失や発熱、悪寒、尿閉、排便異常も認めなかった。

【既往歴】回転性めまい (39 歳) : 3~4 日続くものであり、頭位との関連はなく耳鳴りや難聴も伴わなかった。無治療で軽快し、再発もない。今回のめまいとは異なる性状であるとのことであった。

発作性心房細動 (52 歳) : 1 年前の経胸壁心エコー・運動負荷心電図では異常を認めなかった。

境界域高血圧。3 度の帝王切開歴あり。ペニシリン・サルファ薬にアレルギーあり。

【生活歴】喫煙なし。飲酒なし。違法薬物使用歴なし。

ウエイトレスとして働いていたが、今回の症状のため 3 週間前から休職中。

【家族歴】母：高血圧、不整脈 姉：発作性上室性頻拍 息子：てんかん

【現症】体温 36.7°C, 血圧 145/63mmHg, 脈拍 60bpm, 呼吸数 18 回/分, SpO<sub>2</sub> 99%(室内気)

左眼瞼下垂あり、眼震なし、指鼻試験・踵膝試験で測定障害なし、右手に軽度企図振戦あり、頭位変換で回転性めまいの誘発なし、姿勢はわずかにふらつきあり (ataxic 特につぎ足歩行で顕著、前左方に転倒傾向あり)、下肢に非圧痕性浮腫あり

【検査所見】血算、白血球分画、尿定性、凝固、腎機能、電解質、血糖に異常所見なし。薬物反応陰性。

<心電図> 53bpm, 洞調律, 時計回り回転, 左軸偏位, 左脚前枝ブロック, 左房拡大, 軽度の非特異的 ST-T 変化あり

<頭頸部造影 MRI・MRA> 右前頭葉・両側頭頂葉の皮質下白質に加齢性変化を認める, その他異常なし

【入院後経過】起立試験を施行した (Table1)。生理食塩水 1500ml を負荷され、BUN は低下したが (20mg/dl → 11mg/dl) ふらつきは改善しなかった。心電図モニターではふらつきの間に洞性頻脈が認められた。経胸壁心エコーでは EF76% で壁運動異常や弁機能異常は認めなかった。24 時間心電図モニターでは、洞性不整脈あり、脈拍 77~144bpm、83 回の PVC・147 回の APC あり、めまい・動悸と一致していた。メトプロロール、メクリジンが中止された。電解質、ビタミン B<sub>1</sub>、B<sub>12</sub>、葉酸は正常。甲状腺ペルオキシダーゼ抗体および梅毒検査、心筋逸脱酵素は陰性。エノキサパリンとアスピリンが開始された。

入院 4 日目、患者は突然の動悸を訴えた。胸痛や呼吸困難感はなかった。その時の血圧・脈拍は Table1 の通り。心電図では上室性頻拍で 150bpm、2:1 伝導ブロック、心房粗動と左軸偏位がみられた。メトプロロールが再開され、洞調律に復した (血圧 140/50mmHg)。午前 4 時に測定した血中コルチゾールは 3.6 μg/dl (基準値 10 μg/dl 以下)、遊離 T<sub>4</sub>・TSH・総 T<sub>3</sub> は正常範囲内であった。フルドロコルチゾンと高塩分食が開始された。理学療法士による診察で、患者は両足をそろえて開眼した状態で 10 秒以上立っていることができなかった。杖を処方され、バランスを保つための運動療法が開始された。

入院 6 日目に再度施行された 24 時間心電図モニターでは前回と著変なく、患者は退院した。

退院から 5 日後、ふらつき、めまい、動悸のエピソードがあり再度来院した。ここである診断的手技が施行された。

Table 1. Blood Pressure and Pulse Measurements.

Variable	On Admission		2nd Day		4th Day		5th Day	
	Blood Pressure	Pulse	Blood Pressure	Pulse	Blood Pressure	Pulse	Blood Pressure	Pulse
	mm Hg	beats/min	mm Hg	beats/min	mm Hg	beats/min	mm Hg	beats/min
Supine	133/64	58	137/89	76	141/76	83	136/68	71
Sitting	151/73	85	143/78	84	148/75	76	126/76	78
Standing	103/69	103	139/78	103	129/89	90	132/89	81
Standing during supraventricular tachycardia					179/86	180		
Standing after walking 30 m							132/82	79
Standing after walking 90 m							126/78	77